



新工場が2棟完成した井内工業団地



整備が進む新宮紀宝道路熊野川河口大橋

新年のあいさつ

# 節目の年を 迎えるにあたって

紀宝町長

西田 健



## 新

年あけましておめでとう  
とございます。

皆様におかれましては、健やかに令和3年の新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。平素は町行政に対して深いご理解とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受け、多くの皆様が楽しみにされていた東京オリンピック、パラリンピックが史上初の大会延期となりました。見えないうる脅威との闘いのなか社会経済活動が抑制されるなど、かつて経験したことのない現実を目の当たりにし、改めて感染症対策の難しさを強く感じたところでもあります。

さて、本年1月10日は、新「紀宝町」が誕生し15周年を迎える節目の年となります。本町のさらなる飛躍発展を願い「紀宝町制施行15周年記念式典」を挙行させていただきます。未来に向けての、まちづくりを推進していく機運を高めてまいり

たいと考えております。

また、私事ではありますが、昨年6月に三重県町村会長という要職を拝命いたしました。これまで以上に町政の運営に全力で取り組み、町民の皆様が住んで良かったと実感できる魅力あるまちづくりの実現に向け、誠心誠意全力を尽くしてまいる所存でございます。

## 一

一般国道42号新宮紀宝道路につきまして

は、熊野川河口大橋6基の橋脚工事が完成し、上部工事を施工中であります。また、紀宝町域では新宮紀宝道路紀宝ランプ橋P1下部他工事ははじめ8箇所施工中であり、引き続き、新宮紀宝道路が一日も早く完成し、事業効果を早期に具現化できることを目指すとともに、一般国道42号紀宝熊野道路の早期工事着手に向け、今後も国や県、関係各位と緊密に連携し、円滑な事業進捗に向け全力で取り組んでまいります。また、熊野川・相野谷川

の治水対策を引き続き進めるとともに、神内川や井田川等の河川整備事業に取り組んでまいります。

## 浅

里地区地すべり対策については、三重県や地元住民と連携を密にし、早期復旧に取り組めます。

## 農

業振興につきましては、は、将来の町の農業について実質的な計画を立てる「人・農地プラン」の実質化に取り組み、耕作放棄地問題や担い手不足の解消に繋げてまいります。

## 地

方創生につかましても時代の流れに適応し、子育て支援や移住定住の促進、商工観光振興など人口減少に歯止めをかける取り組みをさらに進めてまいります。

井内工業団地で操業中のパナソニックライフソリューションズ電材三重株式会社の新工場が、昨